

紫波中央駅東口整備事業について（情報提供）

1 事業の背景と目的

1-1 現状の課題

人口減少下、持続可能なまちづくりに向けた対策が必要である。紫波中央駅の利便性の向上と周辺地区の整備による中心市街地の活性化を図る必要がある。

1-2 整備の目的

紫波中央駅東口通路や駅前広場等を整備することにより、交通環境の改善と回遊性の向上を図る。駅を拠点とした人の流れを生み出し、中心市街地の活性化と住みやすく魅力あるまちづくりを推進する。

位置図



2 計画のコンセプトと概要

意見交換会での意見（土地利用、生活の安全性など）を踏まえ、以下の計画を策定。

2-1 コンセプト

暮らしと賑わいをつなぐ安全安心な東の玄関口

2-2 主な整備内容

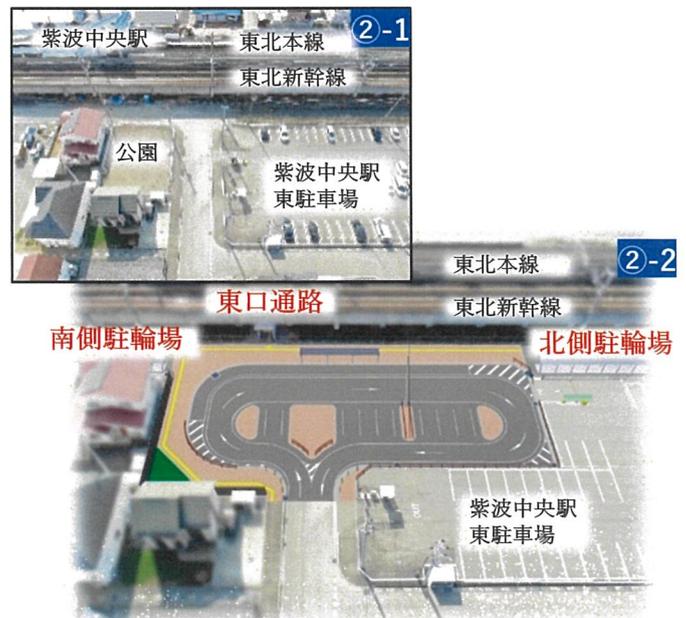
- ①紫波中央駅東口通路：東北新幹線高架下空間を活用した屋根付き通路
- ②紫波中央駅東口駅前広場：ロータリーの整備によるデマンド型乗合バス、タクシー及び一般車送迎スペースの確保 ※大型バスを除く。
- ③周辺道路の改良：未舗装道路の解消及び排水構造物設置等による道路環境の改善

2-3 現況写真と整備イメージ図

①紫波中央駅東口通路



②紫波中央駅東口駅前広場



※各イメージ図は、設計の進捗や現場状況により、配置等が変更になる可能性があります。

3 今後のスケジュール（予定）

- ・令和8年度：駅東口通路及び駅前広場の工事着手
- ・令和9年度（上半期）：供用開始を目標